

# 貸付希望申出書

平成 年 月 日

佐賀県農業公社理事長 様

住 所

氏 名

印

( 法人名 )  
代表者名

印

電話番号(固定) — —  
(携帯) — —

注:貸付農用地等が共有である場合、未相続農用地等である場合は、代表者名で、未相続である場合は法定代理人名で申し出てください。

私は、所有する下記の農用地等について農地中間管理事業による農用地等の貸し付けをしたいので申し出します。

なお、貸借の調整の結果、公社が借り受けないことになっても、一切異議を申しません。

また、農地中間管理事業に係る農用地等の貸付希望の申出に関する要項第9に規定する個人情報取扱いについては、同意します。

## 1. 貸付希望申し出の農用地等(農業振興地域内の農用地等に限り)

番号	市町	大字	字	地番	地目		面積(m <sup>2</sup> )	
					登記簿	現況	登記簿	現況
1								
2								
3								
4								
5								

農用地等の現在の利用状況等							
(つづき)	現在の状況(注1)			未相続・共有の場合(注2)(該当するものに○)			
	永年作物の場合(作物・○年生)	自作地・貸付地の別(該当するものに○)		未相続	権利者の同意の有無	共有	権利者の同意の有無
		自作地・貸付地			有・無		有・無
		自作地・貸付地			有・無		有・無
		自作地・貸付地			有・無		有・無
		自作地・貸付地			有・無		有・無
		自作地・貸付地			有・無		有・無

農用地等の現在の利用状況等		貸付にあたっての希望		
土地改良(基盤整備)事業の賦課金の状況(注3)		物納実施の希望(注5)(希望する場合に○)	使用貸借実施の希望(注6)(希望する場合に○)	期間での貸付希望の有無(注7)(希望があれば○)
賦課金の有無(該当するものに○)	賦課金がある場合、所有者が負担することについての了承(注4)			
有・無	する・しない(負担金の額 円/10a)			表作・裏作
有・無	する・しない(負担金の額 円/10a)			表作・裏作
有・無	する・しない(負担金の額 円/10a)			表作・裏作
有・無	する・しない(負担金の額 円/10a)			表作・裏作
有・無	する・しない(負担金の額 円/10a)			表作・裏作

2.上記の「1. 貸付希望申し出の農用地等」のうち、交換・再設定・集落営農の構成員に利用させる目的で機構に付ける場合・地区農地流動化計画を策定している場合は記入してください。

す 番 号 は 1 と 同 一 圃 場 を 示	番号	交換(注1)・再設定(注2)の場合		集落営農の構成員に利用させる目的で 機構に農地を貸し付ける場合(注3)
		相手方の住所	氏名	集落営農組織名
	1			
	2			
	3			
	4			
5				

(つ づ き)	番号	地区農地流動化計画を策定している場合(注4)	
		組織等の名称	組織等の住所
	1		
	2		
	3		
	4		
5			

3.貸付希望期間及び貸付の希望始期

貸付希望期間 (該当するものに○)		貸付希望始期(注2)
10年		平成 年 月
それ以外	( )年 (注1)	

4. 貸付希望者の属性等

(1) あなたは農家ですか、非農家ですか。該当するものに○を付けてください。

- ア. 農家
- イ. 非農家

(2) 上記(1)で農家を選択した場合、以下該当するものに○をつけてください。

あなたは認定農業者等(注)ですか。

- a. はい
- b. いいえ

## 記載上の注意事項

### 「1. 貸付希望申し出の農用地等」についての注意事項

注1: (記載例)「米麦大豆を栽培中」「施設いちごを栽培中」「蓮根を栽培中」「露地みかんを栽培中」「牧草を栽培中」  
「耕作放棄して〇年経過しているが、毎年除草・耕起は行っている」「みかんがあるが〇年は栽培していない」など  
「みかんがあるが〇年は栽培していない」など

注2: 貸付希望農用地等が「未相続」または「共有」の場合は、該当する欄に○を記入してください。また、未相続・共有の場合、公社が農用地等を借り受けることとなる際は、権利者の同意を証明する書類が必要となります。

注3: 「土地改良(基盤整備)事業の賦課金」とは、水利費等経常的な負担金を除きます。

注4: 土地改良(基盤整備)事業の賦課金を所有者が負担することに「了承する」場合は「する」に、「了承しない場合」は「しない」に○を記載してください。

注5: 「物納」を希望する場合に○を記入してください。賃料は原則金納としますが、貸付希望者が物納を希望し、農用地利用配分計画(貸付先決定ルール)に基づき決定された者と物納の合意が整った場合に実施します。

注6: 「使用貸借」を希望する場合に○を記入してください。なお、「使用貸借」は借り手の了承があった場合に成立します。

注7: 期間での貸付希望の有無については、出し手が表作又は裏作を耕作することを条件に貸し付ける場合をいいます。出し手が貸付を希望する期間に借り受けを希望する受け手との合意が整った場合に実施します。  
なお、表作とは、夏場を中心とした期間の耕作をいい、裏作とは、冬場を中心とした期間の耕作をいいます。

### 2. についての注意事項

注1: 「交換」とは、耕作する農地の集団化を進めるため、お互いに交換する場合をいいます。

注2: 「再設定」とは、既に農地を貸借している場合、同じ相手と農地の利用権の再設定を行う場合をいいます。

注3: 「集落営農の構成員に利用させる目的で機構に貸し付ける場合」とは、当該集落営農に利用させることを目的として公社に農地を貸し付ける場合をいいます。

注4: 「地区農地流動化計画を策定している場合」とは、地域の関係者が組織等での話し合いによる合意形成のもと地区農地流動化計画を策定し、その計画参加者に利用させることを目的として農地の借り受けを申し出る場合であって、地区農地流動化計画書を市町あてに提出した場合をいいます。

### 3. についての注意事項

注1: 「それ以外」に○を記入した場合は、具体的な年数を5年以上の期間で記載してください。

注2: 希望する貸借の始期を記載してください。なお、農用地利用配分計画(貸付先決定ルール)に基づき決定された者との調整の結果、希望どおりにならない場合があります。

### 「4. 貸付希望者の属性等」についての注意事項

注: 「認定農業者等」とは

「認定農業者等」とは、①認定農業者、②認定新規就農者、③集落営農組織の構成員、④法人、⑤基本構想水準到達者の場合です。不明な場合は、市(町)・農業委員会へお尋ねください。

(別紙様式第2号)

## 農用地等貸付希望取り下げ書

平成 年 月 日

佐賀県農業公社理事長 様

〔 住 所 〕  
氏 名 ⑩  
法 人 名  
代表者名 ⑩  
電話番号(固定) — —  
(携帯) — —

注:貸付農用地等が共有である場合、未相続農用地等である場合は、  
代表者名で、未相続である場合は法定代理人名で申し出てください。

平成 年 月 日付けで提出した農用地等貸付希望申出書については、下記の農用地  
について取り下げたいので申し出します。

### 記

市町	大字	字	地番	地目	面積(m <sup>2</sup> )

注:欄が足りない場合は複数枚使用して記載してください。